

靈的新時代の到来

「シルバーバーチの靈訓」

(200)

祈り

愛の絆は死によって切断されることはなく……

ああ、大靈よ。あなたの限りなき愛の深さを誰が測り得ましよう。あなたの奇しき恩恵を誰が説き明かせましよう。あなたの神々しき尊厳を誰が正しく描写し得ましよう。

あなたは限りある理解力を超えた存在にあらせられます。あらゆる限界と束縛とを超越した存在にあらせられます。あなたは無限なる靈——かつて存在したものと、これから存在するであろうもののすべての根源にあらせられるのでございます。

あなたの靈性が「愛」に存在を与え、あらゆる意識的存在にあなたの神性の属性を賦与なされました。人間を理想主義と自己犠牲と奉仕の精神に燃え立たしめるのも、内部に湧き立つあなたの靈性にほかなりません。

このことは、あなたが人間の内部に顕現しておられるということであり、その意味において人間は極微の形態をとった大靈と云えるのでございます。

わたしたちはあなたの子等に、その靈性に秘められた資質と属性と才能のすべてを自覺させてあげたいと望んでおります。その認識なくしては、人間は無知の中に生きていることになるのでございます。武器を持たずに戦場へおもむくのものにも似ておりましょ

う。

それに引きかえ、自己の存在の実相に目覚めた者は、万全の装備を整えたことになり、生きるということの中に美しさと愉^{たの}しさと充実感と輝きとを見出すことができるのでございます。

さんさんと輝く陽光のもとに生きられるものを、実在によって映し出される影の中で生きている者が多すぎます。安定性と落着きと自信をもたらししてくれるはずの知識を欠くがゆえに煩悶の絶えない人、内なる嵐にさいなまれ続けている人が多すぎます。

わたしどもがこの地上という物質の世界にもたらしたいのは、その靈的実在についての「知識」でございます。それによって地上の子等が真実の自我を理解し、あなたとのつながり、および同胞とのつながりについて理解し、愛の絆は死によって切断されることはなく、情愛によるつながりも血縁によるつながりも、死後もなお存続するものであることを知ることになりましよう。

それもわたしたちの使命の一環なのでございます。その目的のために、これまで一身を捧げてまいりました。少しでも広く真理を普及させることでございます。子等が知識によって武装し、理性によって導かれ、永遠なる靈力の理解のもとに生きることができますように……そう祈るからでございます。

肌の色・民族の別・宗教の違い等の相違点はありませんがらも……

皆さんとともに可能なかぎり最高のものに波長を合わせるよう、努力いたしましょう。あくせくした日常生活のストレスと不安の

念は、取りあえず置き置いていただきましょう。取り越し苦労をやめて魂の静寂の中へ戻り、内奥から湧き出る感謝の気持ちに、しばし、浸ってください。

全生命を創造した靈力に接し、どうか今夜も、この交霊会で述べられること、為されることのすべてが、その靈力の栄光を鳴り響かせ、少しでも、わたしが大靈と呼んでいるところの神に、皆さんとともに近づくことができますよう、祈りましょう。

ああ、大靈よ。宇宙の森羅万象が、あなたの無限の知性によって考案され、あなたの無限の愛によって支えられている摂理の靈妙なる驚異に、深甚なる敬意を表明いたしております。わたしたちも、あなたは存在するものすべてに配剤してくださっているものと理解しております。小さすぎて、あなたの愛も配慮も届かないということは絶対にないと信じております。

肌の色・民族の別・宗教の違い等の相違点はありませんが、全人類は等しくあなたの神性を吹き込まれ、靈という、目に見えなくとも永遠に切れることのない絆で結ばれ、未来永劫にあなたの家族であり続けるのでございます。

そのことは、言いかえれば人間一人一人の中に、互いに結びつける共通の靈的遺産が存在することを意味し、したがって、それを認識することによって、戦争も混乱も流血も悲劇も起きない社会体制を組織し、平和の中で、靈的本性に秘められた才能と徳性と豊かさを開発することを可能にしてくれるのでございます。

願わくば、こうした人類の靈的解放という大事業への献身者の心と精神と靈とに御力を賜らんことを。彼らの仕事が神聖にして気高いものであることを自覚せしめ、彼らの献身によって霧に迷える者に光と援助と知識とをもたらしてあげることができれば、

その時こそ彼らがこの地上での存在の意義を成就していることになるとの認識を得させるために、より大きな力と導きを賜らんとを。

同時にわたしどもは、靈の世界の各界層にあって、永きにわたって地上の道具をより大きな奉仕のために鼓舞する仕事にたずさわっている数多くの靈が存在することも、忘れることはできません。その働きによって地上の子等が創造主たるあなたの靈力により一層近づき、真理と悟りとを手にした者すべてに訪れる、光輝あふれる生活の恩恵に浴することができるとでございます。ここにあなたのインディアンの祈りを捧げます。

気弱さと煩惱のさ中にあるとき……

ああ、大靈よ。あなたは、形態のいかんを問わず、全生命の創造主にあらせられます。あなたの摂理は全生命を支える無限なる摂理であり、あなたの計画は宇宙の生命活動の全側面に配慮した完べきなる計画であり、そのすべてをあなたの愛がんでいるのでございます。

幾百億という数知れない生命現象をみせるこの宇宙にあっても、あなたの摂理が認知しないものは何一つございません。その存在の扶養と維持と管理にとって不可欠のものは、すべて用意されており、各側面が全体の一部としての機能を果たしつつ、宇宙が一大調和体として活動するための手段も、すべて用意されているのでございます。

その不変・不易にして絶対的な支配力を有する摂理に対して、

わたしどもは深甚なる敬意を表します。なぜなら、この果てなき宇宙にあっても、その摂理の範囲を超えて、いかなる事態も生じ得ないことを知っているからでございます。

わたしどもは、そうした摂理が存在することの意義についてのより深い理解を、あなたの子等にも得させたいと念願するものでございます。その摂理の理解によって、自己の存在の目的とあなたとのつながりをより鮮明に認識し、この霊的宇宙機構の中の自己の果たすべき役割を知ることになるからでございます。

それと同時にわたしどもは、あなたの霊性——意識を有し、呼吸し、思考し、生きていることの根源である霊性が子等のすべてに内在しており、それこそが本当の実在であることを知らしめたいのでございます。

あなたによって用意された自我の深奥を知り、あなたとの霊的な絆を理解すれば、子等も内なる霊力を発揮できることになります。それは波濤のごとく湧き出て、あなたの顕現をより大きなものとするのでございましょう。

かくして各自の霊的資質がより大きく発揮され、明るさを増したイルミネーションが生活の中にみなぎり、それまで真理を見る目を曇らされていた暗闇を取り除いてくれるのでございましょう。

わたしたちは、援助を必要とする者すべてに手を差し伸べ、彼らを悩ます問題のすべてに解決をもたらす知識と悟りの道へ導き、気弱さと煩悶のさ中にあるときに元気づけてくれる力を与え、あなたが常に彼らとともにおられることを知らしめてあげたいと祈るものです。

ここに、あなたの僕インディアンへの祈りを捧げます。

無知に代わって知識が支配し……

ああ、大霊よ。あなたはあらゆる定義と説明を超越した存在にあらせられます。なぜならば、あなたの本性は窮まることを知らないからでございます。いかなる書物も、いかなる教会も、いかなる建造物も、いかなる言語も、あなたのすべてを包摂することはできませんし、あなたのすべてを説き明かすこともできません。

遠い過去において、特殊な才能に恵まれた数少ない人たちは、見えざる世界からのインスピレーションを受け取り、天上界とその住民の生活を垣間見ることができました。しかし、それにも、その霊能者たちの知的ならびに霊的進化の程度による限界があり、したがってあなたについての理解には歪みがあり、不正確であり不完全でした。

今わたしどもは、少数ではなく大勢の霊能者を通して、全宇宙の背後に控える無限なる精神についての、より実相に近い概念を啓示せんと努力しているところでございます。それは、絶対的支配力を有する大自然の摂理であり、その摂理には例外もなく、変更もなく、廃止もございません。

その絶対的摂理が全生命を管理しているとわたしたちは説くのです。物質の世界に顕現している部分だけに限りません。生命活動のあらゆる側面を統御し、すべてがその支配下にあると説いているのでございます。

かくして無限なる精神によって創案され、愛と叡智を通して働いている摂理は、宇宙的生命活動のすべてを認知していることになり、地上に生活する人類もまた、その例外ではございません。

しかも、全生命を創造したあなたの霊が地上の子等の一人一人に例外なく宿っているのです。その絆は永遠です。子等をあなたと結びつけている絆は、墓場を超えて彼岸の霊界においてもお続くのでございます。

もしも幸いにしてあなたの子等があなたを正しく理解すれば、彼らみずからを理解することになり、自分自身の存在の中にあなただの完全性のひな型が写し出されていることを知ることになるのですが、それがまだ実現される段階に至っていないのが残念であります。より大きな表現へ向けて呼び覚まされるのを待ちながら居眠りの状態で潜在している、言葉では言い表せないミニチュアのあなたなのでございます。

生命の法則をより多く知るにつれて、あなたの子等はその内部の神性をより大きく発現できるような生活が営めることになりましょう。

霊の資質を開拓することにより、高遠の世界の進化せる霊との、より豊かな交わりが得られ、それまでに蓄積した知識と教養と叡智をふんだんにもたらしていただき、地上をより公正に、より豊かに、そしてより美しくする上で力となつてくださることでしょう。

そうなることが、無意味な悲劇と不幸と悩みとを無くすことになりましょう。なぜなら、無知に代わって知識が支配し、健康が病気を駆逐し、慰めが悲哀と所を代え、永きにわたって暗黒が支配してきた場所に真理の光が灯されることになるからでございます。

その目標に向かってわたしどもは、同じく地上の子等のために献身する他の霊団とともに、努力しているところでございます。

ここにあなたの僕インディアン^{インディアン}の祈りを捧げます。

無窮の過去より永劫の未来に至るまで……

ああ、大霊よ。わたしどもは全生命の大本源、わたしたちをその本性に似せて創造し給い、全人類を愛の抱擁の中に包み給う絶対的な力とのより一層の調和を求めて、その本源へ近づかんとするものです。

あなたは宇宙の大霊におわします。それは窮まることを知らない存在であるゆえに、わたしどもにはその尊厳のすべてを理解することはできません。崇高さのすべても理解することはできません。しかし、宇宙の森羅万象のすみずみに至るまで、あなたの摂理が絶対的に支配し、目に見えると見えざるところにかかわりなく、不変、不動の自然法則によって規制されていることを認識いたしております。

したがってそこには、偶然のめぐり合わせも不慮の出来事も起こり得ません。すべては、あらかじめ規定され、生命活動の全側面に配剤されたあなたの意匠^{デザイン}にのっとっているのです。

あなたの認知、あるいは、あなたの管理の目の離れて生じるものは何一つございません。いかなる存在も、あなたのもとから連れ去られることも、忘れ去られることもございません。すべてがあなたの慈悲深き計画の範囲に収まるのでございます。

何一つ見落されず、無窮の過去より永劫の未来に至るまで、無限なる知性が考案し無限の叡智によって管理されている原理にしたがって休むことなく機能しつづけるその摂理の恒久性と驚異性

に、わたしたちは深甚なる敬意を表するものです。

その絶対的摂理の働きを、受け入れる素地のできた子等に少しでも分かりやすく説き聞かせるのが、わたしどもの仕事の一環でございます。その理解によって目からウロコが落ち、耳栓が取れ、心が開かれ、かくして魂が自己の存在の目的と地上生活で果たすべき役割を教えてくれる大真理のイルミネーションにあふれることになりましょう。

それがひいては、地上世界の悪性腫瘍である暗黒と無知、利己主義と邪心、混沌と破滅、流血と悲劇を廃絶する上で力となることとでございます。

その目標に向けてわたしどもは祈り、そして精励いたします。

ああ、大霊よ。何はさておき、あなたへの感謝の祈りを捧げることから始めさせていただきます。この驚異に満ちた宇宙のすべてに、あなたの神性の刻印が押されているからでございます。あなたの無限なる知性がこの宇宙を創り出されたからでございます。それを動かすのもあなたの無限なる愛であり、それを維持するのともあなたの無限なる叡智だからでございます。

あなたの霊が千変万化の生命の諸相に行きわたり、その一つ一つの活動をあなたの摂理が認知いたしております。あなたの子等が最高度に魂を高揚された次元において行う行為に顕現されるのは、ほかならぬあなたの神性なのでございます。

あなたは子等のすべてに、あなたの神性の種子を植えつけられました。したがって、この地上生活中のみならず、それを終えたあとの霊の世界においても、あなたと子等の間には、切ろうにも

切れない絆があるのでございます。

地上に生をうけている者は、いずこにしようと、いかなる地位であろうと、階級・肌の色・民族・国家の別なく、すべてあなたの生命の一部であり、あなたの摂理によって維持され、あなたの霊性によって結ばれているのでございます。

かくして子等は、永遠にあなたと結びつけられているのであり、忘れ去られることも、無視されることも有り得ないのでございます。あなたの不変・不易の摂理が、愛と叡智の配剤のもとに支えているのでございます。

わたしどもは、子等が霊と精神と身体を存分に機能させることによって、内部にある神性を自覚し、霊的資質を発現し、あなたから譲りうけた遺産を、豊かで光輝にあふれた人生という形でわがものとしてもらうためには、いかに生きれば良いかを教えたいと念願しているところでございます。

人間は、あなたがその物的器官に宿された霊の資質を行使することによって、物質の領域を超えて高次元の世界の存在と交わることが出来ます。その存在も、かつては物的牢獄に閉じ込められていたのを、今はそれを完全に超越して、愛と奉仕の気持から地上圏へ戻ってきているのでございます。

物質と霊の二つの世界が手を握り合い、霊力の流入を妨げている障害を取り除くことによってインスピレーションをふんだんに摂取し、これまであまりに永きにわたって、あまりに多くの者が閉じ込められてきた憂うつと暗黒を打ち払い、霊の光輝によって人生を豊かにすることができるようになることでしょ。

自然法則の一大パノラマの中に……

ああ大霊よ。無限なる設計者、王の中の王、全大宇宙機構を考案し、叡智によってそれを維持し、愛によってそれを動かしている、崇高なる知性にあらせられるあなた——そのあなたに、わたしたちは少しでも近づき、その無限なる叡智の宝庫から、永遠に続く求道の旅に必要なものを摂取したいと願っているところでございます。

あなたは無限なる存在であり、あなたについてのわたしたちの認識は必然的に限りあるものとならざるを得ません。したがって、あなたの全体像を理解することは不可能なのでございます。

わたしたちは、果てしなき規模で顕現している宇宙の全生命を経綸する、自然法則の一大パノラマの中にあなたを見出ししております。あなたは一部の人間が考えているがとき、嫉妬心に燃える我儘な暴君ではございません。誰一人として特別に寵愛することもなければ、誰一人として特別に呪うこともない、無限の知性にあらせられるのでございます。

あなたはその経綸のために絶対的原理を設けられました。原因に対しては必ずそれ相当の結果が自動的に、そして途切れることなく発生するように定められたのでございます。あなたに近づく者、あなたの意志を調和し、あなたの御心を表現する者は、その実りを、静寂と確信とにあふれた生活、輝きと豊かに満ちた生活の中に刈り取ることになるのでございます。

不幸にしてあなたを見出し得ない者は、暗黒と無知の霧の中に迷い込み、行き先を見えなくする影にいつも取り囲まれていることになるのでございます。

人類の靈的救済に立ちあがったわたしたちにとって、そうした不幸な人々、困窮者、喪の悲しみに暮れている人々、病に苦しむ人々、重荷に耐えかねている人々、道を見失って、いずこへ向かうべきかが分からずにいる人々に手を差しのべるこそ任務と心得ております。進むべき道を照らし出す灯台としての真理を見出させてあげることが、わたしどもの願望なのでございます。

われわれの送り届けようとする靈力が、今、靈的真理と叡智の豊かさを受け入れる用意のある者に広めたいと願う地上の多くの同志を通して、ますます力強く顕現されていることに感謝の意を表したいと思います。

かくして人類は、徐々にではあっても確実に、混沌と利己主義とどん欲と戦争に背を向ける方向へと突き進むことになりましょう。そして靈力がますます人々の生活の中に顕現していくにつれて、平和の勢力がますます勢いを増し、やがて地上天国も現実のものとなるのでございましょう。

その目標へ向けてわたしどもは祈り、そして努力するものです。

ではお終いに、皆さんとともに、調和と愛の力によって可能ながぎり波長を高め、心配事や悩み事などの雑念を払い、内奥の魂を顕現せしめ、全存在の創造主、全創造物の統治者にあらせられる大霊に近づき、その尊き力と栄光による祝福を賜るべく、お祈りいたしますよう。

ああ、真白き大霊よ。あなたの子であり、あなたに似せて作られているわたしどもは、ささやかな叡智の蓄えに少しでも多くを加えるべく、敬虔さと真摯さと誠意とをもって、あなたに近づか

んとしているところでございます。

これまでに学んだ知識は、あなたについての誤った認識を改めさせ、無限なる霊であるあなたに一層近づかせてくれました。あなたの靈妙不可思議な摂理が、あなたがこしらえられたこの宇宙に存在する生きとし生けるものすべてを制御し、規制し、維持しているでございます。

あらゆる存在が、あらゆる生きものが、あらゆる動物が、あらゆる小鳥が、自然界のあらゆる生命が、あなたの摂理の恒常性と正確さに賛嘆の敬意を表しております。この果てしなき宇宙の全存在に完ぺきな配剤がなされているからでございます。自然界の全側面が、その一つ一つの動きに至るまで経綸している自然法則の命令にしたがって、調和とリズムをもって動いているのでございます。

狂いなき軌道にそって回る恒星、地軸上を自転しつつ公転をくり返す地球、規則正しく巡りくる四季、野菜・果物・花・樹木等々の植物、そしてあなたの神性をミニチュアの形で宿している子等の活動、こうしたものはすべて、莊嚴なる全大宇宙を支えるその崇高なる力の発現にほかなりません。

それと同じ力の発現を物質界を超越した高き次元の境涯において見届けてきたわたしどもは、時の経過とともに、賛嘆の念が薄れるどころか、ますます強烈さを増し、この宇宙的大機構の中にあってわれわれなりに貢献せねばという気持を、畏怖の念とともに抱くのでございます。

そこでわたしどもは、こうした教訓を説き、範を垂れ、知識を広めることによって、聞く耳をもつ者、受け入れる用意のある人々に永遠不滅の真理を届け、彼らを一層あなたに近づかせ、また

互いに近づかせ、光輝と威嚴と尊嚴と気高さの中に生きることが可能ならしめたいのでございます。真実の自我に目覚めた者は、ぜひそうあらねばならないのです。

かくしてわたしどもは、無知と頑迷^{がんめい}と憎しみを生み出す暗黒を駆逐し、混沌と無秩序、敵意と貪欲を追い払い、破滅へと導く利己的物質万能主義を排除して、愛が支配し靈的真理が息づく平和の中で暮らせる地上天国を招来するために、微力を捧げる所存でございます。

